



ありがたい学校ボランティア

令和 7 年(2025年)6月30日号 文責:西

6月は、各学年で学習を充実させるための様々な取組が行われていました。中でも、学校ボランティアの皆さんに、授業をはじめ多くの教育活動へご協力いただくことで、より楽しく充実した学習を進めることができます。ご多用な中、本当にたくさんのボランティアの方々に快くご参加いただきますことに、心より感謝申し上げます。同時に、保護者、地域の方々との連携は、美咲野小の強みの1つであり、宝だと感じています。子どもたちの笑顔のために、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

お世話になっているボランティアの一部を紹介します。



読み聞かせ



家庭科の授業



生活科の授業



花苗植え

今年の学校人権スローガン

人権委員会が考えてくれた今年のスローガンは「意識して周りを見よう！相手のことを考えて行動し 安心できる美咲野小にしよう」です。学校スローガンや人権学習で考えたこと等をもとに、各クラスで自分たちのスローガンを考えています。7月1日(火)に実施する心ぽかぽか集会で、全クラスのスローガンを伝え合います。児童玄関近くに掲示しますので、ご来校の際はぜひご覧ください。

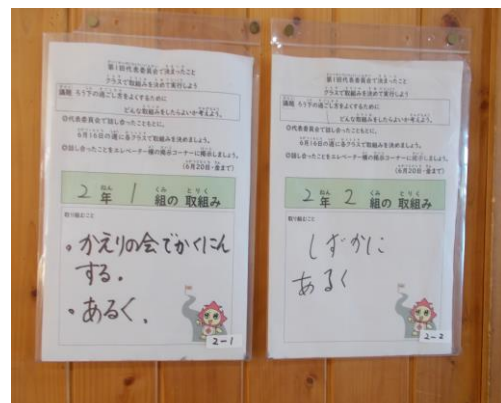
今月の GOOD ~自分のために みんなのために~

6月の学校生活の中から、子どもたちの「GOOD(いいね)」を紹介します。今月は2年生です。

6月11日(水)に第1回代表委員会が行われました。今回の議題は「ろうかの過ごし方をよくするためにどんな取組をしたらよいか考えよう」です。各クラスから案を出し合い、オンラインで意見交換をしました。代表委員会を受けて、各クラスでさらに話し合っ、取組を決めていきました。今、すべてのクラスを取組を児童玄関近くのエレベーター横に掲示しています。

右の写真は、2年生の取組です。2クラスに共通している取組は「あるく」です。ろうかを走らないように人に呼びかけたり、注意をしたりする等、様々な取組が考えられますが、まずは「自分があるく」。そうすれば、人に注意をする必要もないし、けがや事故なども防ぐことができる、言い換えると、自分自身が「あるく」ことを意識して過ごせば、みんなが過ごしやすくなる・・・ろうかの過ごし方を自分事として考えてくれたことをうれしく思いました。

2年生が考えてくれたことは当たり前だけど、とても大切で、でも意外と難しいことかもしれません。みんなで根気強く取り組んでいきたいと思います。



お願い

「みさきのスタンダード」を配付しました。ぜひ約束やきまりについて、ご家庭でも話題にしてください。

※他にも子どもたちの学校生活の様子を HP に掲載しています。ぜひご覧ください。

HP へはこちらからどうぞ 